

MBC-100

マルチオシュレーター 取扱説明書

このたびは、デンサン マルチオシュレーターをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、指示に従って正しく使用してください。お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

注意文の「⚠ 警告」「⚠ 注意」について

注意事項は「⚠ 警告」「⚠ 注意」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

「⚠ 警告」 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

「⚠ 注意」 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具の安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 作業場の周辺状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 感電に注意してください。
 - ・電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
- 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないようにください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または、鍵のかかる所に保管してください。
- 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
- きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - ・野外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
- コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全に、両手で電動工具を使用できます。
- 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態に保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、使用しないでください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・使用しない場合。
 - ・ビット、アタッチメントなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他、危険が予想される場合。
- レンチなどの工具は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、レンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
- 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 油断せず、十分注意して作業を行ってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を逸脱した使用や、誤った使用による事故の責任は負いかねます。
 - ・疲れているときは、使用しないでください。
- 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。
 - ・スイッチで始動、及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用しますと、事故やけがの原因になる恐れがあるので使用しないでください。

電動工具の安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、マルチオシュレーターとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用しますと、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用するアタッチメントは、必ず専用のものを使用してください。
 - ・専用以外のアタッチメントを使用しますと、本体の損傷のほか、けがの原因になります。
3. 作業中は、絶対にレバーを操作しないでください。
 - ・機体の破損、損傷のほか、けがの原因になります。
4. アタッチメントにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・異常があると、アタッチメントが破壊し、けがの原因になります。
5. 作業中は本体が振り回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
6. 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
7. 作業前に埋設物がないか十分確認してください。
 - ・作業中、工具が電線、電線管、水道管、ガス管などの埋設物に接触しますと、感電、ガス漏れの恐れがあり、事故やけがの原因になります。
8. 誤って落したり、ぶつけた時は、アタッチメントや本体などに破損、損傷がないことをよく点検してください。
 - ・破損や損傷があると、けがの原因になります。
9. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
10. 機体を作動させたまま、床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

⚠ 注意

1. アタッチメントは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手など、巻き込まれる恐れのある手袋は使用しないでください。
 - ・回転部分に巻き込まれ、けがの恐れがあります。
3. 作業直後は、工具類(アタッチメントなど)、材料は非常に熱くなっていますので触れないでください。
 - ・やけどの原因になります。
4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。
 - ・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
5. 作業中は必ず保護メガネと防じんマスクを着用してください。
6. 必ず両手で作業してください。事故やけがの原因になります。
7. アタッチメントを取り付けたとき、芯振れをしていないか確認してください。
8. 人がおらず、危険物等がない方向に向けての試運転を行って、異常がないことを確認してください。
9. 本機には高速モーターが内蔵されています。スイッチを入れるとき、モーター回転の反動がありますので、機体をしっかりと保持してください。
 - ・事故やけがの原因になります。
10. 付属のアタッチメント(MBC-A, MBC-B)は石膏ボード専用です。木、金属などに使用しないでください。
 - ・破損、損傷の原因になります。
11. 定期的に、アタッチメントに付着した切粉を除去してください。
 - ・付着したまま使用しますと、切れ味が悪くなります。
12. アタッチメントを保管する際は、十分に冷ましてから切粉を除去し、防錆剤を塗布して保管してください。
 - ・切粉が付着したまま放置しますと、錆が発生し、切れ味の低下とアタッチメントの破損、損傷の原因となります。

騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。周囲に迷惑をかけないように規制値以下でご使用になることが必要です。また、必要に応じて、しゃ音壁を設けて作業してください。

各部の名称

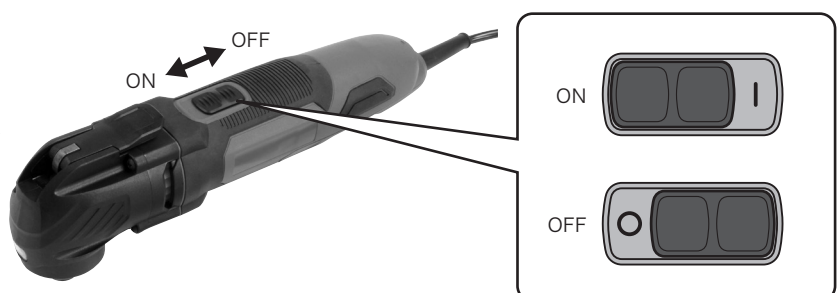


使用方法

作業の前に

電源が切れていることを確認する

- 電源プラグがコンセントから抜けていることを、確認してください。
- 本体の電源スイッチがOFFになっていることを、確認してください。



アタッチメントの取り付け

①レバーを図の位置まで起こす

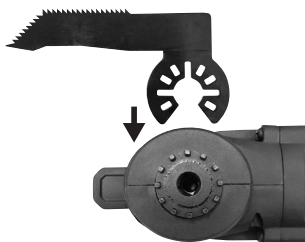
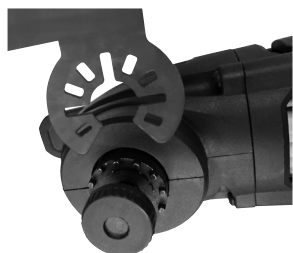
⚠ 手指を挟まないように注意してください。



②シャフトを下げる



③アタッチメントの穴を、本体の凸ガイドに合わせてはめ込む (図はMBC-Aで説明しています)



※この図はわかりやすいように、シャフトをはずしています。

④シャフトを奥まで押し込みながら、レバーを元の位置に戻す



アタッチメントは、向きや角度を変えて取り付けることができます。被切削物や周りの状況にあわせて、取り付け方向を調整してください。



⑤アタッチメントが確実に固定されていることを確認する

アタッチメントを持って左右に揺らし、確実に固定されていることを確認してください。

操作方法 ①

①切削速度を調整する

被切削物の厚さや状況に合わせて、本体後部の速度調整ダイヤルで調整してください。



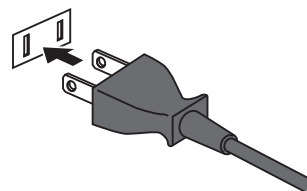
目盛りの目安

石膏ボード 12.5mm厚 : 4

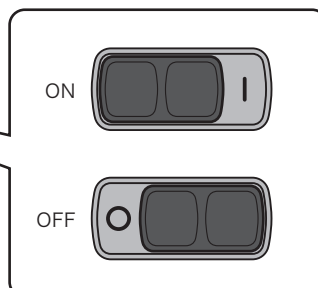
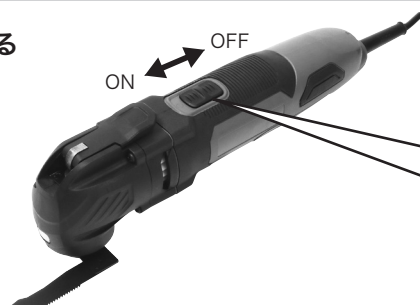
石膏ボード 30mm厚 : 6



②電源プラグをコンセントに差し込む



③電源スイッチをONにする



次ページへ続く

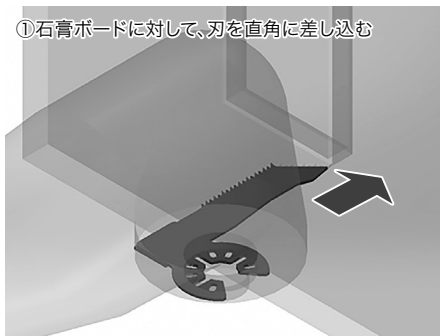
操作方法 ②

④ 切削する

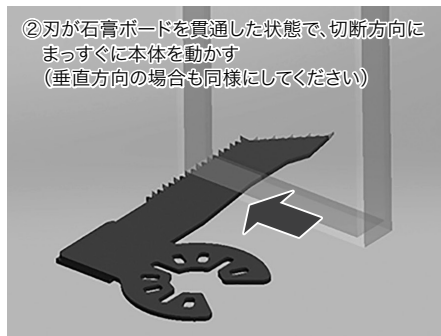
アタッチメントを被切削物に軽くあて、アタッチメントの動きが鈍くならない程度の強さで、本体を進めてください。

アタッチメント MBC-A 使用時

① 石膏ボードに対して、刃を直角に差し込む



② 刃が石膏ボードを貫通した状態で、切断方向にまっすぐに本体を動かす
(垂直方向の場合も同様にしてください)



アタッチメント MBC-B 使用時

① 石膏ボードに対して刃を直角に差し込む
(工具本体は斜めになります)

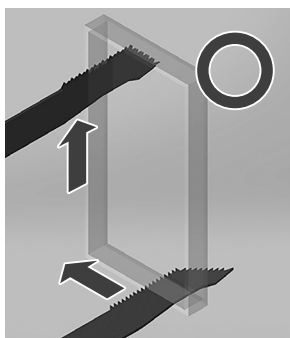


② 刃が石膏ボードを貫通した状態で、切断方向にまっすぐに本体を動かす
(垂直方向の場合も同様にしてください)

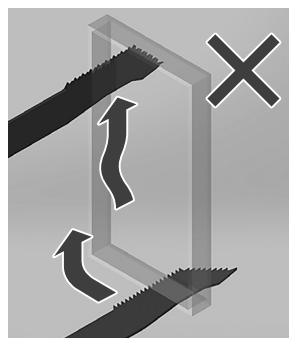


⚠ 注意

刃はまっすぐにのみ進めてください。



角度を変えたり、蛇行したりすると刃が破損します。



作業が終わったら

① 電源スイッチをOFFにする

必ず、アタッチメントを被切削物から離れた状態で、電源スイッチをOFFにしてください。

② 電源プラグをコンセントから抜く

仕様

定格入力電圧: AC100V (50/60Hz)
定格入力電流: 2.5A
消費電力: 300W
サイズ: 305×60×100mm
質量: 1.6kg

保証について

保証期間: 購入日より1年間(ただし保証期間内でも次の場合は保証できません)

- 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変
- 取扱説明書によらない不適切な取扱い、使用上の誤り、保管方法が原因で生じた故障、異常電圧による故障
- 分解・改造での破損
- お買い上げ後、落下させるなど異常な衝撃が加わって生じた故障
- その他弊社の責任とみなされない故障
- お買い上げ年月日の証明できる伝票等のない場合